

# ASKレポート

2016年8月22日(月)

担当：MS事業部 中嶋

〒460-0002

名古屋市中区丸の内3-22-21

損保ジャパン日本興亜名古屋ビル1F

ASK税理士法人

TEL 052-971-1122 FAX 052-971-4488

## クラウド会計使い方講座

### はじめに

株式会社マネーフォワード主催の「クラウド会計使い方講座」に参加してきました。

### クラウド会計の導入状況

法人でのクラウド会計の導入率は、日本で2~4%、アメリカでは40~50%となっているそうです。日本での普及率は低いですが、今後、導入率はまだまだ伸びていくと予想されています。

マネーフォワードのクラウド会計は、法人で50万ユーザー、会計事務所は2000事務所ほど導入されているとのこと。

### マネーフォワードの特徴

マネーフォワードのクラウド会計で、特に力を入れている機能として、大きく2つあります。

- ①銀行口座・クレジットカード等の取引明細の自動取得
- ②自動取得した取引明細に対する勘定科目の自動提案・学習機能

①の自動取得は、銀行・クレジットカード等の情報を登録することで、クラウド会計のシステムが定期的に情報を収集して取り込みを行います。自動で収集を行ってくれるため、取り込み忘れ等のヒューマンエラーを防げます。

②では、①で取り込んだ取引明細の摘要から勘定

科目を自動で提案するものです。提案された科目に対しては、1件ずつ「確認」という作業を行う必要があります。勘定科目の学習機能もあり、一度登録し学習した取引については、以降、同様の取引があれば、同じ勘定科目を自動で提案します。

現金取引など取引については、マネーフォワードが提供しているエクセル定型フォームに入力することで、エクセルデータを取り込んで自動で仕訳を行えます。また、領収証をスマホアプリで撮影しても仕訳を行えます。この定型フォームや領収書の撮影取り込み機能を活用することで、自分で仕訳を入力することが、ほぼ無くなります。

### システム・セキュリティ

システムのアップデートも常時、無料で行っています。システムは、自社で開発しているため、不具合のあった際の対応スピードも他社より自信があるそうです。

セキュリティは、金融機関にも認められるレベルのセキュリティになっているため、安心して良いとのこと。

### 最後に

自動収集・自動提案・学習機能の充実しているクラウド会計では、帳簿をつける時間を大幅に減らすことができ、自計化に大いに役立つと感じました。経理のいない中小企業や新規設立した会社でも、経理作業に時間をさくことなく自計化ができ、本業に集中できるため大きなメリットがあると感じました。